

# 上棟

維時大正拾五年壹月壹日 棟梁 田口文吉

建築委員長 信田峯吉 鷹工 平井新藏

全 委員 島根茂三郎 建築委員 美田實

全 鈴木藤之助 全 千代田安太郎

全 鈴木庄作

全 島根七五郎 社掌 鈴木市太郎謹白

全 榎本寛太郎

# 奉齋鎮守大國主神神璽

## 工祖

たおきほおいのかみ

手置帆追神 天長地久千歳乃棟

ひこさちのかみ

彦狭智神 永遠無窮萬歳乃棟

おおくにぬしのかみ

やふねくくのちのかみ

家船久之能智神

やふねとようけひめのかみ

家船豊受姫神 悉皆満足永永乃棟

## 家祖

家屋を守る神様

工匠(大工など)を守る神様

おおくにぬしのかみ

## 大國主神

日本神話において多くの国々を平定した「国づくり」の神であり、天孫に国をゆずったと伝えられる神

たおきほおいのかみ      ひこさちのかみ

## 手置帆追神・彦狭智神

大工などの工匠守護の神で、社殿や道具の製作に携わる神

やふねくくのちのかみ      やふねとようけひめのかみ

## 家船久久能智神・家船豊受姫神

家屋の守護をする神。久久能智神は木の神で、豊受姫神は食物（稲）の神で、転じて草を司るとされている。家屋の建材となる草木を司る神であることから家屋の神とされた

※それぞれの名前にあてる漢字には多少差異はありますが、多くの棟札に同様の名前が記されています。また、現在でも建物の上棟祭を行う際にまつられています。

参考文献：『日本神祇由来辞典』、『神道事典』、『神道史大辞典』